

IUJ むすびばカレッジ

Season 4 — 第32回 —

新潟県内
企業研究

テーマ

新潟における革新的起業：持続可能な成長を支える地域エコシステム

日時

2026年 2月21日(土)
15:00-16:30

会場

南魚沼市事業創発拠点 MUSUBI-BA
(JR上越線六日町駅 東口1階)
50名

定員

対象

関心のある方はどなたでも歓迎
(中高生、大学生、社会人など)

申込方法

事前登録制 (必須)

QRコードより申込ページにアクセスし
入力フォームからお申込みください。

受付締切：イベント前日正午
※定員に達し次第、受付を終了いたします。



新潟の企業は「革新的な起業家精神」をどのように実践しているのでしょうか？本講演では、国際大学での研究成果から紹介させていただきます。県内の半導体、バイオプラスチック、アウトドア用品、食品加工などの企業6社を調査しました。これらの企業では複数の側面にわたるイノベーションを起こしています。とくに3つの重要なテーマ、(1)顧客の共創、(2)戦略的なグローカリゼーション、(3)持続可能性が見出されました。国際的な企業研究と比べると、新潟では、伝統、コミュニティ、そして野心に根ざした持続可能な成長の機会を提供しています。中小企業(SME)がコラボレーション、俊敏性、伝統と破壊の戦略的バランスを通じてどのように成功できるかを示しています。本研究はグローバルな関連性を持つイノベーションエコシステムの再現可能なモデルとして位置づけられ、研究者2名がわかりやすくお話しします。

Yingying Zhang Zhang

国際大学大学院国際経営学研究科教授、国際大学研究所長

ESADE ビジネススクール(スペイン)修士、ESADE・ラモン・ルル大学博士号(経営学)を取得。ハーバード大学経済学部客員研究員、マドリッド・コンプルテンセ大学附属クネフ金融研究大学校 知識イノベーション研究センター所長、経営学・組織学准教授を経て、2017年より現職。専門領域は、人間中心のイノベーション・エコシステム、国際経営、持続可能な開発



高垣 行男

駿河台大学名誉教授

国際大学修士、東京大学博士(学術)、立教大学博士号(経営管理学)を取得。民間会社で20年勤務後、沖縄国際大学5年、駿河台大学21年間勤務し定年退職。現在は埼玉県などで循環経済の顧問を務める。専門領域は、国際経営、環境経営、イノベーション



主催
問い合わせ

国際大学
INTERNATIONAL
UNIVERSITY OF JAPAN

国際大学むすびばカレッジ事務局

☎ 025-779-1486 ✉ presoff@iuj.ac.jp

南魚沼市
MINAMIUONUMA

★広報等を目的として、会場内の様子を撮影させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

共催：南魚沼市